

# 北海道

Hokkaido Tourism Organization

## 観光レポート

2022年  
令和4年3月25日発行

春号



1月の来道者数は、前年同月比で増加したものの、  
コロナ前(2019年)の約54%と厳しい状態が続く。

**トピックス** 北海道公式観光サイト(HOKKAIDO LOVE!)をリニューアル

**編集コラム** デジタルトランスフォーメーションの推進へ

# 北海道の延べ宿泊者数実績

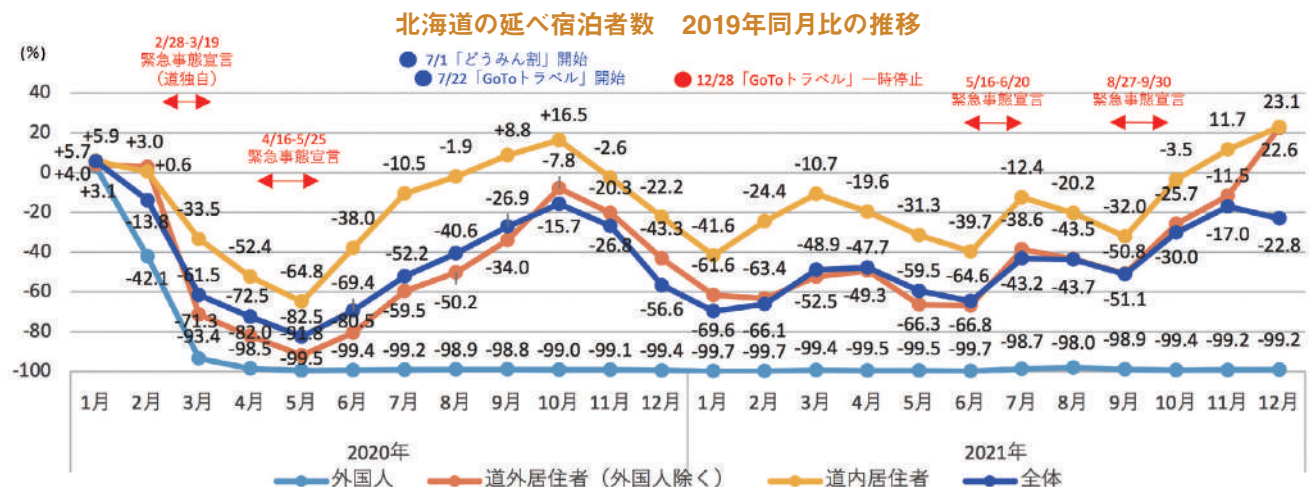
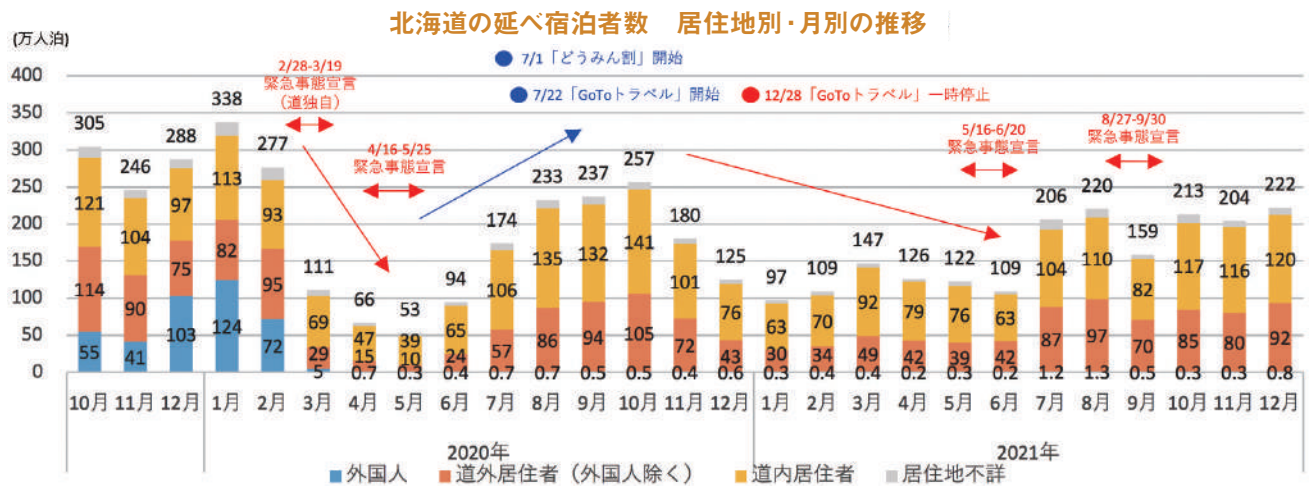
2021年12月

- 北海道の延べ宿泊者数(全体)は、12月は222万人泊(前年同月比+78.0%、2019年同月比-22.8%)であった。9月いっぱいまで緊急事態宣言が解除されたことから、旅行需要が徐々に改善され、今年一番の延べ宿泊者数となった。
- 北海道の日本人延べ宿泊者数は、12月は221万人泊(前年同月比+78.2%、2019年同月比+19.6%)であった。GoToキャンペーン期間中の前年、更には新型コロナウイルス感染拡大前の2019年同月と比較しても増加しており、国内においては回復傾向が見られる。
- 北海道の外国人延べ宿泊者数は、12月は8千人泊(前年同月比+42.4%、2019年同月比-99.2%)となり、前年同月を上回ったものの、2019年同月からは大きく下回っており、依然として厳しい状況が続いている。
- 居住地別・月別の推移は、道外居住者(外国人を除く)は12月92万人泊(前年同月43万人泊、2019年同月75万人泊)、道内居住者は12月120万人泊(前年同月76万人泊、2019年同月93万人泊)となり、道外は8月に次ぐ延べ宿泊者数、道内は今年一番の延べ宿泊者数となった。

## 延べ宿泊者数データ(2021年12月第2次速報)

(単位:人泊)

	北海道			全国		
	全体	日本人	外国人	全体	日本人	外国人
2021.12	2,220,740	2,212,380	8,360	39,002,060	38,682,080	319,980
2019同月比	-22.8%	+19.6%	-99.2%	-17.2%	+1.9%	-96.5%
前年同月比	+78.0%	+78.2%	+42.4%	+29.8%	+31.1%	-41.8%



出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとに当機構作成  
注1:2021年は1月~12月の速報値。

# 来道者輸送実績

2022年1月

- 2022年1月の来道者数は約54万8千人となり、前年同月比+126.8%であった。首都圏を中心に実施された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の影響により来道者が減少した前年同月よりも増加した。
- 一方、新型コロナウイルス感染拡大前の2020年1月と比較すると-45.7%にとどまった。昨年12月までは回復傾向にあったが、今年初めに感染者数が急増し県境をまたぐ移動を控える動きが強まり、移動需要が減少した。
- 輸送機関別の来道者数は、航空機が48万4千人と全体の88%を占め、フェリーが3万7千人(7%)、JRが2万6千人(5%)であり、各輸送機関で前年同月を大きく上回った。
- 発地空港別の来道者数は、関東が30万6千人と全体の63%を占め、次いで関西8万1千人(17%)、名古屋3万5千人(7%)、東北3万人(6%)となった。
- 着地空港別の来道者数は、新千歳・丘珠が39万7千人と全体の82%を占め、次いで函館2万8千人(6%)、旭川2万3千人(5%)、帯広1万5千人(3%)、釧路1万人(2%)、女満別9千人(2%)となった。

## 来道者輸送実績(輸送機関別)

(単位:人)

	総数	航空機	JR	フェリー
2022.1	547,892	484,319	26,100	37,473
2020同月比	-45.7%	-47.0%	-48.1%	-14.2%
前年同月比	+126.8%	+141.2%	+91.9%	+37.7%

来道者の推移(年度月別)



## 来道者輸送実績(発地空港別)

(単位:人)

	東北	関東	北陸・信越・東海	名古屋	関西	中国・四国	九州・沖縄
2022.1	29,574	305,818	9,466	34,649	80,995	3,011	20,806
2020同月比	-40.4%	-49.5%	-34.8%	-39.9%	-41.9%	-72.0%	-42.9%
前年同月比	+97.3%	+141.3%	+221.5%	+105.4%	+163.1%	+874.4%	+155.8%

## 来道者輸送実績(着地空港別)

(単位:人)

	新千歳・丘珠	函館	旭川	帯広	釧路	女満別	稚内	紋別	中標津
2022.1	396,626	27,755	23,192	14,490	9,777	8,576	782	1,705	1,416
2020同月比	-46.8%	-44.7%	-47.7%	-46.9%	-51.2%	-55.0%	-55.5%	-49.6%	-48.3%
前年同月比	+133.6%	+216.5%	+185.7%	+165.6%	+140.7%	+126.0%	+446.9%	+250.8%	+723.3%

出典:「北海道観光振興機構来道者輸送実績調査」をもとに作成

今号の注目!

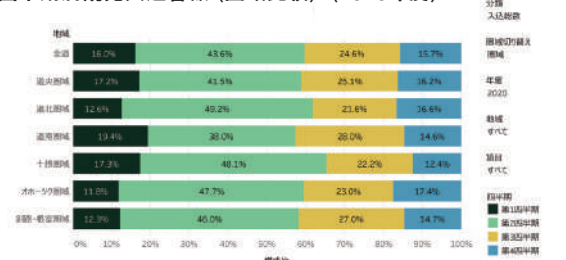
## 北海道の観光統計データサイトをリニューアル!

当機構では、北海道観光に関わる各種データを取得し、統計データサイト(DMP)にて公開しております。

主にインバウンドの市場別情報、来道者数、来道満足度、経済波及効果などがあり、今回、新たに北海道にて調査している北海道観光入込客数や来道外国人宿泊客数のデータを追加しました。是非、北海道の観光統計データサイトをご活用ください。

PC版はこちら ⇒ <https://statistics.visit-hokkaido.jp/>

四半期別観光入込客数(圏域比較)(2020年度)



※北海道の観光統計データサイト「観光入込客数」より抜粋

## 当機構のポータルサイトを6年ぶりにリニューアル!! 新しい名称は 「北海道公式観光サイトHOKKAIDO LOVE!」

北海道公式観光サイト

# HOKKAIDO LOVE!

当機構では、北海道の様々な観光情報を発信する公式ウェブサイト「GoodDay北海道」(日本語)を、約6年ぶりにリニューアルを図り、このほど3月9日より公開を開始しました。

今後も、道内・道外での観光需要喚起や、道内観光消費拡大に資するデジタル情報媒体として、また北海道の観光情報の玄関口として、ユーザビリティの向上、アクセス数の更なる拡大を目指し運営して参ります。

なお、今回のリニューアルによりサイト名を「北海道公式観光サイトHOKKAIDO LOVE!」へと変更しました。ぜひ一度ご覧ください。

### お知らせ

北海道全体で北海道を愛する皆様と一緒に  
ワクワクする北海道の情報を発信する  
HOKKAIDO LOVE! プロジェクトを展開中!

北海道公式観光サイトが  
**リニューアル**しました!


リニューアル日:2022年3月9日



1. サイトURLは変わりません。今までと同じです!

<https://www.visit-hokkaido.jp/>

2. SNSアカウントも、  
北海道公式観光サイト「HOKKAIDO LOVE!」に変更。  
URLは今までと同じ! 変更ありません。

 @goodday\_hokkaido

 <https://www.facebook.com/gooddayhokkaido>

今後も北海道を愛する皆様に  
北海道のグルメや観光情報、ひみつの絶景など  
北海道の魅力を発信します。

 詳しくは文章をご確認ください。

### リニューアルの主なポイント

- スマートフォン向けの構成に最適化し、「旅マエ」に加え「旅ナカ」への需要にも対応します。  
(昨今、スマートフォンからのアクセスが約7割を占めており、今後もその傾向が続くと予想されます。)
- 道内/道外向けにそれぞれ提供するコンテンツの切り分けを行い、ユーザー目線に沿った情報発信を行います。
- 宿泊、体験、航空券、飲食店など外部のサイトと連携した予約導線を確保しています。(API連携)
- 観光スポットやイベントなどの検索機能の強化を図っています。
- 閲覧者等からのアンケート等で、マーケティング機能の強化を図っています。
- 道内の空港や、道の駅、観光スポットやイベント等を紐づけた機能により周遊の促進を図ります。  
(北海道エアポート株式会社様との連携)





### 旅の予約&体験予約

外部サイトと連動し周辺で体験できるメニューや宿泊プランなどのオンライン予約が可能です。  
「旅マエ」でも「旅ナカ」でも利用出来ます。



### Activities By Time Of Day (今の時間の楽しみ方)

時間帯(朝・昼・夜)の切り替えで、おすすめのスポットを画像、動画、GoogleMapへ誘因するとともに、周辺のスポットも紹介します。



### Trending Now (注目のトピックス)

トップページでの切り替えで道内(道民)／道外の方向けに、コアリピーターから初心者まで、カテゴリごとに条件選択することで、自身の趣向に見合った「旅」の提案を行います。



### Access Ranking (アクセス急上昇ランキング)

閲覧数などを参考に、人気急上昇なスポットを紹介。



### Recommended (季節のおすすめ)

四季ごとにおすすめのスポットやイベントを紹介するとともに周辺で体験できるメニュー、宿泊プランなどのオンライン予約への誘因を図ります。



### Travel Theme (旅のテーマから探す)

旅行中に楽しみたいテーマごとに、条件選択することで、おすすめの地域や立ち寄りスポットを紹介します。

## HOKKAIDO LOVE!について

「HOKKAIDO LOVE!」プロジェクトについては、北海道・北海道エアポート株式会社・北海道観光振興機構の3者を中心に、新型コロナウイルス感染拡大に伴い影響を受けている道内の観光需要回復を目的として、プロジェクトの統一ロゴを活用したプロモーション活動を道内の観光関連事業者様と連携して推進して参りました。今後は、様々な業種の方や道民全体のムーブメントへと転換を図っていくこととなっています。

今回、サイトのブランド名も「GoodDay北海道」から、リニューアルを機に「北海道公式観光サイトHOKKAIDO LOVE!」と変更しました。なお、多言語サイトや運用しているSNSについても、「GoodDay北海道」から「HOKKAIDO LOVE!」へとブランド名の変更を行って参ります。

(LINE公式アカウントの変更は、2022年4月以降実施)

※各部で展開している事業の一例をご報告いたします。

### 総務部

#### 令和3年度第3回正副会長会を開催

2月21日に、第3回正副会長会が開催され、令和4年度の当機構の事業計画・予算案を中心に議論がなされました。また、コロナ禍の各業界の現状について、出席した副会長から報告があり、意見交換が実施されました。なお、今回議論された項目は、3月25日に開催予定の第4回理事会において審議されます。



正副会長会の様子

### 広域観光部

#### アウトドアガイド育成セミナーを開催

1月25日に、上川・留萌地域『大雪山・十勝岳連峰の魅力向上事業』の一環として、地域のアウトドアガイド等が大雪山国立公園の自然と文化・産業等との繋がりを英語で話せるようになるためのオンラインセミナーを、Gキッズ英会話代表・グレッグ・ブリュイエル氏を講師として開催致しました。



アウトドアガイド育成セミナーの様子(オンライン)

### 地域観光部

#### ナイトタイムエコノミーの実証事業を実施

アフターコロナに向け、地域での夜間の観光消費拡大を目的としたナイトタイムエコノミーの実証事業を小樽市、帯広市、遠軽町でそれぞれ実施しました。また、その重要性を



小樽でのナイトタイム実証事業の様子

会員の方々に認識していただくため、「夜間コンテンツウハウセミナー」を2月4日にリモートで3名の専門人材を講師で招き開催するとともに、各取組の担当者によるディスカッションも行いました。YouTube(「夜間コンテンツウハウセミナー」)でセミナーの様子を公開しています。



### 国内誘客部

#### 第5回北海道ブロック記者発表会をオンラインで配信

コロナ以前は、東京都内で首都圏のマスコミの関係者向けに実施している、同発表会ですが、今回(1月20日)も、札幌からオンライン配信で北海道各地の冬の魅力を発信いたしました。白老町に新しくできた宿泊施設・星野リゾートの「界(かい)ポルト」の紹介や、デスティネーション十勝がキャンプ場で販売しているビジネスキャンプやテントサウナなどの取組を紹介しました。YouTube(「北海道ブロック記者オンライン」)で実際の映像を視聴することができますので是非ご覧ください。



記者発表会の様子



### 海外誘客部

#### アジアの5市場向けにB to Bオンライン商談会を開催

ポストコロナを見据えた旅行商品造成を促進させるため、中国・台湾・香港・シンガポール・マレーシアのOTAや大手旅行会社等、合計36社とオンライン商談会を開催し、新しくオープンした宿泊施設やグランピングなどのアウトドア体験、「ウポポイ」や流水砕氷船・ガリンコ号Ⅲ(IMERU)などの情報を中心に提供しました。既に、台湾や香港ではポストコロナに向け旅行商品を造成しており、特にアウトドアに非常に興味があるとのことで、今後も定期的に最新情報を提供して欲しいという要望が多く聞かれました。



オンライン商談会の様子



情報提供した画面

## マーケティング部

### マーケティングサポートのため、専門アドバイザーを道内各地に派遣

道内の地域DMO等の地域の舵取り役を担う観光関係団体(計画は13団体)に対し、事前の要望に基づき、観光マーケティングの高度な専門知識を有する専門家(リスクアドバイザー、シンクタンク、コンサルティング、金融機関、広告会社等)を派遣しました。事前のアンケート、ヒアリングやディスカッションを通じ、データ収集・分析、アンケート手法、観光戦略の策定、DMP(データマネジメントプラットフォーム)の構築、デジタル活用、ブランディング、自主財源確保、資金調達・融資相談など多岐にわたるテーマに基づきソリューションのアドバイスをを行いました。多くは、各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略の策定、KPIの設定、サイト制作・改善やSEO対策などのwebサイトに関する事で、組織運営で根幹となる部分が課題となっています。



ニセコリゾート観光協会への  
アドバイザー派遣の様子

## 政策室

### 第2回政策セミナー・勉強会をハイブリッド形式で開催

昨年の7月に『北海道・北東北の縄文遺跡群』が世界文化遺産に登録され、今後、観光施策との結びつきがますます重要となることから、2月9日、北海道環境生活部の阿部千春特別研究員を講師に招き、ハイブリッド形式で「政策セミナー・勉強会」を開催しました。世界文化遺産の価値と現代的な意義と題して、世界遺産条約が成立した経緯や、発掘調査の際のエピソード、道内の6つの遺跡(構成資産)の特色などを交え、ご講演をいただきました。



政策セミナー・勉強会の様子

## AT推進本部

### 冬のアドベンチャートラベル スルーガイドセミナーを開催

1月28日に、冬のATスルーガイドを目指す方々を対象としたセミナーをオンラインで開催しました。北海道山岳ガイド協会理事の奈良亘氏を講師に招き、冬のAT市場調査結果を踏まえ、ガイドの役割などについて解説していただきました。



セミナーでATスルーガイドの役割を解説

## 北海道観光振興機構 事業活動予定

令和4年3月～

今、日本を  
楽しもう!  
～旅の力で日本を元気にする展示会～  
2022  
3/25金・26土・27日  
入場無料  
インテックス大阪

### 第1回日本観光ショーケースin大阪・関西 (「日本観光ショーケース in 大阪・関西」実行委員会)

日時:3月25日～27日  
場所:インテックス大阪

内容:BtoB、BtoC向けに開催する旅行イベント(道内より約15団体が出展し、春・夏に向けた観光素材を近畿圏の旅行会社、メディア等とオフライン及びオンラインで商談を実施するほか、一般消費者向けに観光PRを実施予定。)



## 新規会員ご紹介

令和3年度

北海道観光レポートでは、新規の会員の皆様をご紹介して参ります。  
今回は、株式会社HPIの井上代表取締役社長にお話しをお伺いしました。

# 株式会社HPI(北海道プロダクツイノベーション)

所在地：札幌市白石区流通センター5丁目2-50  
従業員数：24名



井上代表取締役社長

### ■ 社業の沿革、体制について教えてください。

2002年(平成14年)12月に、それまで同業他社に在籍していた26名が、現・代表取締役会長を代表として創業しました。北海道の物産の新たな需要創造を図るため、北海道産商品の販売や斡旋のみならず、メーカー様との新たな商品開発にも積極的に取り組んでおります。

また、創業と同時に全酒類卸売業免許を取得し道内で生産されている日本酒、ワイン、焼酎などの販売にも力を入れています。2007年(平成19年)には札幌の副都心と言われる新札幌駅直結のショッピングセンター・サンピアザ内に『ど〜さんプラザHPI』を直営店として開店し、道内で生産されているお菓子を始め、農産・海産・乳畜産加工品、日本酒、ワイン、焼酎などの販売にも力を入れています。



ど〜さんプラザHPI(新札幌サンピアザ内)

### ■ 道内の観光土産品のトレンドをお聞かせください。

これまでは、メイドイン北海道であれば道内の何処で販売しても売れていましたが、最近は、ご当地のもの(道内各地の道の駅の売店等で販売されているその地域の特産品)が特に観光客に売れている傾向にあります。これはお菓子だけでなく、海産加工品などでも同様の傾向が見られます。



道産素材を使ったオリジナル商品

### ■ 新型コロナウイルス感染症の影響についてお聞かせください。

度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令などに伴い、観光客等の流動が予測しにくく商品等の発注には大変苦勞しています。それぞれの商品には賞味期限があるため、出来るだけ在庫を抱えないよう動向を注視し対応しています。

北海道は、『観光』でたくさんの方に来ていただかないと経済が活性化しません。宿泊業、JRやバスなどの運輸業だけでなく、農・水産業やそれに付随する製造業(食品加工)、そして宿泊施設などに納品する我々卸売業や小売業にまで影響が大きく及んでいます。1日も早い収束を願っています。

### ■ 今後の展望などについてお聞かせ願います。

コロナ禍でも、道外の有名百貨店、アンテナショップなどを中心に約40社様以上との取引があり助かっています。コロナの収束を見据え新商品の開発をメーカー様とともに協議を重ねております。観光客が求めるトレンドも大きく変化していますので、今後とも道産品の積極的な商品開発と販路拡大に努めていきたいと考えています。



## ～デジタルトランスフォーメーションの推進へ～

### ～データは誰のもの？～

コロナ禍により行動変容が強いられる中、日本国内でもデジタル化が急速に促進される傾向にある。こうした流れを受け、2021年9月にはデジタル庁が発足され、同年観光庁でも初めてDX（デジタルトランスフォーメーション）関連事業として8億円を予算計上した。

デジタル庁では「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の実現を掲げているが、その根幹となるDXは、デジタル化（デジタイゼーション：デジタル技術の活用により、「ビジネス・プロセス」を変革し、効率化やコスト削減、付加価値を向上させる。）と、デジタル変革（デジタライゼーション：デジタル技術の活用により、「ビジネス・モデル」を変革し、新たな利益や価値を生み出す機会を創出する。）の2つのフェーズから成り立っている。

当機構でも、デジタル化（デジタイゼーション）の推進を加速化させるため、道内の二次交通データの統一化と一元化に取り組んで来ている。（事業名は、令和元年度「二次交通情報発信事業」、令和2年度「活用可能なFIT向け二次交通情報の整理と仕組化事業」、令和3年度「二次交通データの高度化とデータの有効活用事業」）

具体的には、道内102ある交通事業者（民間バス事業者、コミュニティバス管理自治体）が保有する停留所、路線、便、時刻表、運賃等のデータを、国土交通省がインターネットの経路検索におけるバス情報拡充のため制定したGTFS-JPフォーマットに統一化し、「北海道オープンデータプラットフォーム」にオープンデータとして格納するため一元化を進めている。

これによりGoogleや百度といった経路検索コンテンツプロバイダーへのデータ採用を促進させ、結果、北海道来訪者の移動検索に二次交通情報を適切に反映させることを目的としている。

しかしながら、交通事業者によっては時刻表を紙で管理しているところもあり、データのデジタル化を進めるにあたり濃淡が道内でも分かれる状況となっている。

仮にA、B、Cというエリアがあり、AからCに移動するのに必ずBを通らなければならないルートがあった場合、もしBの二次交通データが未整備で経路検索コンテンツプロバイダーに採用されていないならば、経路検索結果においてBエリアはもとよりCエリアにも行く事が出来ないという状況になる。アナログデータをデジタル化し、それを「見える化」することは、一事業者、一地域だけの問題ではなく、データに関わるエリア全体ひいてはユーザー全体の利便性に繋がる事となる。

データの統一化、一元化ということ言うと、デジタル庁は、2025年までに各自自治体で保有するデータの標準化（統一化）を進め、全国規模のクラウドへの移行による一元化を目標としている。今後、アナログデータのデジタル化→統一化（標準化）→一元化（見える化）と、益々加速されていくことは容易に想像できる。

内閣府の『第5期科学技術基本計画』において、今後の日本の目指すべき社会として、「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会」Society 5.0（ソサエティ5.0）を挙げている。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、人類社会発展の歴史における5番目の新しい社会の姿とも言える。Society 5.0の実現にはDXは欠かせない必要要件となるが、そのファーストステップであるアナログデータのデジタル化は、日本が目指す社会実現への一丁目一番地となる。

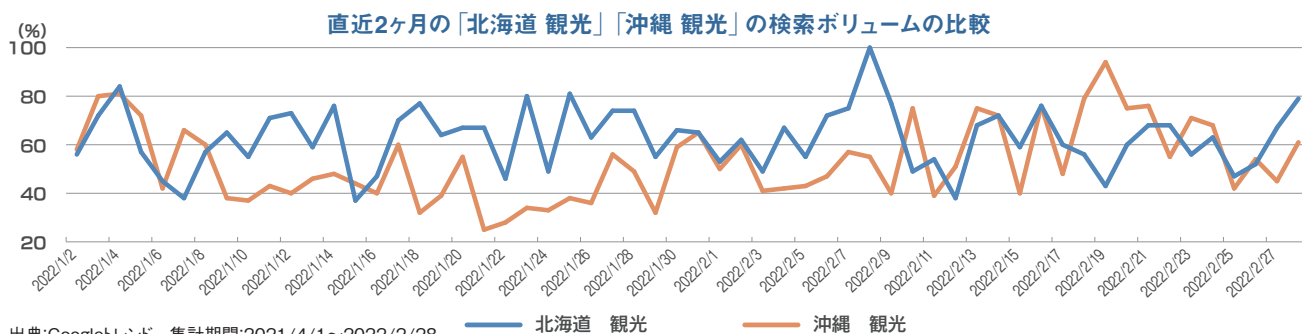
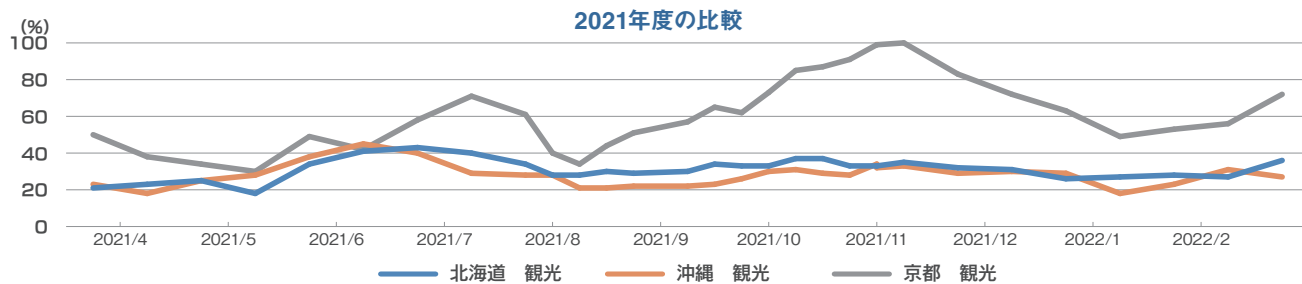
つまり、データは一個人、一事業者、一自治体のものではなく、より良い社会の実現のための共有の資産となって行くものと思われる。「日々の業務に忙殺されている」、「デジタルリテラシーが低い」といったエクスキューズでのアナログデータ保持運用方針からの変革は、まったなしの状況に置かれている。

# 検索行動、北海道観光公式サイトGoodDay北海道の利用からみる観光への興味関心

## 検索ボリュームから見るユーザーの「北海道 観光」への興味関心度

### 検索から見る関心度

Googleトレンドから見る検索ボリュームの推移では、10～12月にかけてコロナの感染状況の落ち着きと比例し、北海道・京都・沖縄共に検索ボリュームが増加。2021年度の「地域名×観光」(3道府県の合計値)の検索ボリュームは、11月が最も高く一般消費者の旅への関心が高まった。また、感染拡大傾向の兆しが見え始めた12月中旬以降は検索ボリュームが減少。なお2月以降は、徐々に回復傾向にあり、2月末時点で、2021年10月程度まで回復している。直近2ヶ月の北海道と沖縄の比較では、北海道への関心が高く、春から夏に向けて旅への期待が高まっている。



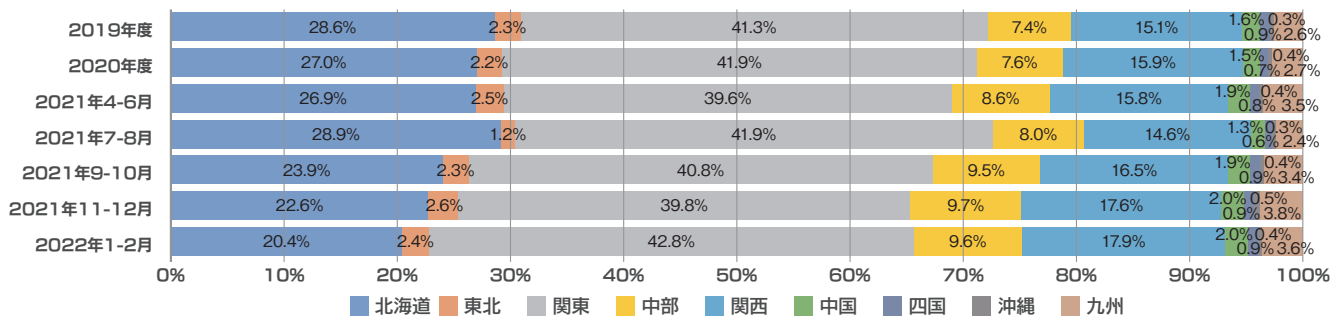
出典:Googleトレンド 集計期間:2021/4/1~2022/2/28

## ウェブサイト「Good Day 北海道」(日本語)の閲覧ユーザー情報から見る北海道に興味のある年齢層や地域

### 11月~2月

○11~12月の当機構ウェブサイト利用者の約77.4%が道外、道内が22.6%。1~2月は利用者の約79.6%が道外、道内が20.4%。東京からの閲覧が5ポイント増加。

### 閲覧者居住地ブロック別割合



### 閲覧地域の都道府県別トップ10

居住地	9-10月	11-12月	1-2月	1-2月と対11-12月のシェア率の変動	居住地	9-10月	11-12月	1-2月	1-2月と対11-12月のシェア率の変動
北海道	24.0%	22.6%	20.4%	-2.2ポイント	埼玉	3.5%	3.5%	3.3%	-0.2ポイント
東京	19.0%	17.7%	22.7%	5ポイント	千葉	2.5%	2.8%	2.7%	-0.1ポイント
神奈川	14.0%	12.2%	11.7%	-0.5ポイント	兵庫	2.2%	2.4%	2.4%	変動なし
大阪	11.0%	12.8%	12.3%	-0.5ポイント	福岡	1.9%	2.5%	2.2%	-0.3ポイント
愛知	5.0%	5.3%	5.3%	変動なし	京都	1.4%	2.4%	1.4%	-1ポイント

# SNS「Good Day 北海道」(日本語・英語・繁体字)の投稿情報(11~2月) から見る旅行先の興味・関心、情報収集へとつながるスポット

## 日本語

対象アカウント  
Instagram  
@good\_dayhokkaido



## 英語・繁体字

対象アカウントFacebook  
https://www.facebook.com/visithokkaido.en  
https://www.facebook.com/visithokkaido.tw



### いいね数が多いコンテンツ

コンテンツ	リーチ数	いいね数	記事保存数
1 美瑛駅前から眺める十勝岳	150,896	11,842	412
2 トラピスト修道院(冬)	120,615	9,027	316
3 大通公園(紅葉)	57,221	6,431	172
4 北3条広場からみた赤れんが庁舎(紅葉)	83,340	5,438	183
5 ダイヤモンドダスト	35,824	5,414	127

### 記事保存数が多いコンテンツ

コンテンツ	リーチ数	いいね数	記事保存数
1 美瑛駅前から眺める十勝岳	150,896	11,842	412
2 トラピスト修道院(冬)	120,615	9,027	316
3 大通公園(紅葉)	57,221	6,431	172
4 フェルムラ・テルアイスドーム	31,886	2,229	162
5 トラピスト修道院(秋)	31,265	3,939	131

### 英語(東南アジア英語圏向け)

コンテンツ	リーチ数	いいね数	シェア数
1 冬の摩周湖	474,567	5,125	189
2 冬の屈斜路湖・白鳥ウォッチング	447,631	2,723	160
3 はこだてイルミネーション	371,050	5,266	114
4 大湯沼川天然足湯(紅葉)	240,319	4,153	199
5 熱帯植物園「サル山温泉」	238,493	3,631	181

### 繁体字:リーチ数が多いコンテンツ

コンテンツ	リーチ数	いいね数	シェア数
1 北海道大学イチョウ並木	914,469	33,589	1,165
2 平岡樹芸センター	443,718	20,241	763
3 北海道庁赤れんが庁舎(初冬、雪)	414,619	16,318	455
4 大通公園(雪)	313,856	12,263	353
5 熱帯植物園「サル山温泉」	234,596	4,750	213

### SNSの投稿から見る傾向

#### ▷フォロワーの属性

男性50.5%、女性49.4%

21%が札幌、次いで横浜、旭川、帯広、函館。

▷四季を通じてトラピスト修道院への反応が高い。

集計対象期間:2021/11/1~2022/2/28

### SNSの投稿から見る傾向

#### 英語

▷東南アジア(英語圏)では、冬の道東の絶景が人気。

▷ホリデーシーズン(12月)に、はこだてイルミネーションの画像を投稿したところ、多くの反応があった。

#### 繁体字

▷札幌市内の旧赤れんが庁舎、大通公園など、認知度の高い観光スポットのリアルタイムな情報に特に反応が多くあった。

## キュンちゃんの小部屋



## 北海道観光振興機構 LINE公式アカウント

北海道の旬な情報はこちらから!  
お友達登録が12万人を突破  
(※令和4年2月下旬現在)  
キュンちゃんが道内各地を紹介中!!

## 北海道の観光案内所



### どさんこ旅サロン

東京・東京交通会館3階

「どさんこ旅サロン」は、「北海道どさんこプラザ」(北海道のアンテナショップ)がある、東京交通会館の3階(札幌市東京事務所内)にございます。(JR有楽町駅下車すぐ)

道内各地のパンフレットを取り揃えているほか、スタッフによる観光・イベント情報の案内や旅行相談も承っています。

住所/東京都千代田区有楽町2丁目10-1

東京交通会館3階

営業時間/11:00~19:00

定休日/土・日・祝、年末年始、

施設の全館休業日

問合せ/電話03-6206-3163



### 北海道さっぽろ観光案内所

JR札幌駅西コンコース北口

JR札幌駅の「北海道さっぽろ食と観光情報館」内にあり、専門のスタッフが日本語以外に、英語、中国語、韓国語で旅行相談に応じ、最新の観光情報を提供致します。また、観光振興機構作成のパンフレットのほか、会員施設のパンフレットが各種陳列されています。

住所/札幌市北区北6条西4丁目JR札幌駅西コンコース北口「北海道さっぽろ食と観光情報館」内

営業時間/10:00~17:30 定休日/年中無休

問合せ/電話011-213-5088

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、観光案内窓口を休止する場合がございます。ご利用時は電話にてご確認ください。

## 会員募集中!

入会申込みの詳細は、  
お問い合わせください。



### ■本レポートに関するお問い合わせ先

公益社団法人北海道観光振興機構 政策室  
〒060-0003  
札幌市中央区北3条西7丁目1番1 緑苑ビル1階  
TEL 011-231-0941 FAX 011-232-5064

# 五感でかんじるまち童話村たきのうえ

## 「香り」を楽しむ観光

滝上町は芝ざくら滝上公園の「花の香り」、和ハッカの「ハーブの香り」、自然豊かな「森の香り」など、五感で楽しむことができます。「香り」をキーワードにした観光地づくりや商品造成を進めています。



## UDツーリズムの推進

ご高齢の方、病気や障がいのある方にもバリアフリーで旅を楽しんでいただきたい。滝上町では誰も楽しめる観光地・コンテンツ造成を行い、且つ受け入れ体制の整備や人材育成も行っています。

### 芝ざくら滝上公園



バリアフリー園路の整備を行いました。足が不自由な方でも広い園内を存分に楽しめます。



### ホテル 渓谷

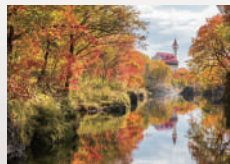


宿泊施設において、介助サービスを事業者スタッフ自らが実践。お部屋へのご案内や食事の介助などを行い、介助者が無くとも受入ができる体制にしています。

### 滝上渓谷 錦仙峡



「美しい日本の歩きたくなる道500選」に選ばれた滝上渓谷錦仙峡の遊歩道を森林浴散策。車いすのバリアフリー区間もご案内しております。



### 香りの里 ハーブガーデン



約200種類のハーブを5月～10月にかけて楽しめる「香りの里ハーブガーデン」。ハーブの花の上でヨガ体験「花ヨガ」はどなたにもおすすめです。

ホテル渓谷と道の駅香りの里たきのうえの観光案内所が観光庁が定める「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に認定されました。

滝上やオホーツクのバリアフリー観光をバックアップいたします。  
**芝ざくら滝上公園地域づくり拠点実行委員会**

北海道紋別郡滝上町旭町(道の駅2階)  
TEL 0158-29-2730 FAX0158-29-2306 E-mail info@takanoue.com  
観光情報は **滝上町観光 Q** で検索



観光案内所では筆談具で対応もいたします。

